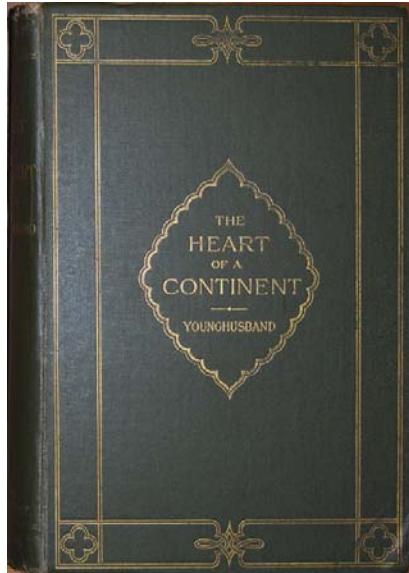


Younghusband, Francise : The Heart of a Continent, London 1896



ROBERT SHAW AND HIS ATTENDANTS, BEFORE LEAVING FOR KASHGAR, 1874.

金子先生のご近著

ヤングハズバンド伝
Francis E. Younghusband
激動の中央アジアを駆け抜けた探検家

金子民雄 Tamio Kaneko

ヤングハズバンド伝 激動の中央アジアを駆け抜けた探検家

ISBN978-4-560-03048-6
C0025 ¥7500E
定価(本体7,500円+税)
白水社

中央アジアとチベットの利権をめぐって
英露清かしきを削っていた19世紀末――。

当時の紛争地をことごとく踏破し、
虚々実々の駆け引きを繰り広げた英国の軍人・探検家、
Francis E.ヤングハズバンドの生涯を、
残された日記と膨大な資料をもとに
生き生きと描いた初の評伝。

アジア大陸を舞台に展開する
壮大なドラマ!

マルコ・ポーロ以来の「シルクロード」絶断に躍けた青春、
紛争の絶えないカラコム、カシミール、チベットを駆け巡り、
列強の野望渦巻く雄壯な「グレイト・ゲーム」を生き抜いた豪傑時代。
エヴァレット・連庭に情熱を植え、神秘主義思想に純粋した晩年――。

探検家ヤングハズバンドの足跡と、
彼の生きた時代を丹念に追う。

白水社

第1章 家系と生い立ち	13
第2章 サンドハーストからインドへ	
第3章 初めてのヒマラヤ	31
第4章 領地する英領植民地インド	
第5章 满州の探險	61
第6章 シベリア辺境の旅	77
第7章 ゴビの沙漠を越えて	
第8章 氷雪への魅惑——ムスター峰	92
第9章 青春の野望と挫折	115
第10章 カラコラムの探險	137
第11章 バミールヒランサ	161 149 137
第12章 カンユガールの一年	176
第13章 バミールをめぐるロシアの陰謀	47
	22

第14章 チトラルの反乱	201
第15章 ボーア戦争前夜の南アフリカ	223
第16章 インド——安逸と苦難日々	242
第17章 〈チベット使節〉	254
第18章 密かなる旅——チベット山城へ	264
第19章 政策の転換——軍事艦へ	279
第20章 ギャンツエへの進出とラサ進撃	287
第21章 ラサにおける条約交渉とラサ撤退	311
第22章 〈チベット使節〉の後始末——「身代りの山羊」	328
第23章 カシミール駐在官として	339
第24章 カンミニール、光と影	355
第25章 新しい冒険——尼泊爾の日々	
第26章 死からの生還	379
第27章 第一次世界大戦と新しい改革運動	395
第28章 エヴェレスト遠征の挫折と準備	387
第29章 エヴェレストとチベット政府	

410	395
	367
	387

328

第30章 エヴェレスト——新しい雄題	
第31章 エヴェレスト醜聞	431
第32章 晩年——新しい精神活動	
第33章 最後の旅路	456

	187
--	-----

第34章 著者リスト	
第35章 暇年語	II
第36章 人名索引	6
第37章 事項・地名索引	I

	115
--	-----

第38章 注	
第39章 あとがき	473
第40章 448	509

	448
--	-----

第30章 エヴェレスト——新しい雄題
第31章 エヴェレスト醜聞
第32章 晩年——新しい精神活動
第33章 最後の旅路
456
422

448

著者
一
人
名
索
引
I

事項・
地名索引

II

6

115

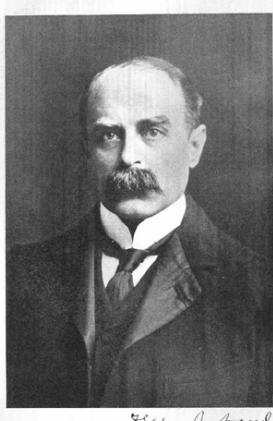
473

431

448

509

422



Francis Younghusband

フランス・E・ヤングハズバンド

著者
一
人
名
索
引
I

事項・
地名索引

II

6

115

473

431

448

509

422